

決算業務の最適化により決算業務の精度、可視性、スピードを大幅に向上

「OnBase決算業務管理ソリューションを導入したことで、決算業務を構造化して管理できるようになり、これまで10日かかった業務が現在では5日で完了できます。」

- クリス・ハイランド、
Hyland Software Inc. CFO

メリット

- ミスおよび決算後の修正の低減
- 柔軟なフレームワークによって業務の継続的改善を実現
- 管理ダッシュボードによって決算業務の各手順における可視性と統制を確保
- リアルタイムのアクティビティ管理とバランスの取れた業務振り分け
- ソリューション内でのプロセスの文書化および検証によって、教育研修、監査、J-SOX法の準拠に対応

概要

多くの経理部門では、決算期日が近づくと担当者が慌しくデータを収集・分析し、表計算ソフトへの入力作業に追われる光景が日常的に見られます。OnBase決算業務管理ソリューションは、その様な多忙極める状況を解消し、より効率的に決算業務を遂行することを可能にします。ある企業の財務報告書の作成作業にかかる所要時間は、OnBase決算業務管理ソリューション導入後16ヶ月の間でこれまでの10日以上から5日間に短縮されました。さらに、業務にかかる時間は今も毎月改善されています。それと同時に、決算処理の精度が向上し、決算業務の各工程における可視性が得られるようになりました。

OnBase決算業務管理ソリューションは、現行業務の継続に配慮した段階的な方法による素早い導入が可能で、ソリューションの導入時に典型的な問題は発生しません。また、OnBase決算業務管理ソリューションの機能のひとつである決算業務ダッシュボードを利用すると、既存の決算業務を中断させる事なく、組織にとってのベストプラクティスを形成し、継続的な業務改善を実現できます。同類製品のなかでも最高の品質を誇る当ソリューションにより、包括的な監査証跡が提供され、J-SOX法へのコンプライアンスが促進されます。効率性と有効性を兼ね備えた当ソリューションを活用することで、より精度の高い企業の財務情報に素早くアクセスすることが可能になります。

課題

リスクを高めることなく作業効率を改善することは、経理部門として常に目標とするところですが、極めて重要度が高い一方で、高リスクかつ時間的制約のある財務報告プロセスは、以下の問題が発生すると、一段と作業の複雑度を増し、ミスが起こり易くなります：

- ミスや欠落または修正の繰り返しにより、正確な報告ができない
- 可視性に欠けるために、期日に向けて正確な進捗管理ができない。適切な業務の振り分けができず、特定の業務の遂行に実際にかかった時間を把握できない
- 文書が承認後に変更されている、または見つけにくい、または紛失している
- 規程や手順が適切に文書化されていない
- 予定外の業務によって時間の無駄が生じ、期日を達成できない

ソリューション

決算業務における人的要因に焦点を当てたOnBase決算業務管理ソリューションによって、担当者業務の計画・管理が容易になり、共同作業を増やすことで作業効率が改善されます。その結果、何時間にも及ぶ待ち時間や、調査・再確認作業の手間を省く事

J-SOX法による内部統制

「財務報告における重大な欠陥」とは会計士にとってプロセスおよび管理上の不備を意味しますが、会計士の多くは重大な欠陥の可能性を自信を持って否定できないものです。ハイランドソフトウェアが提供するOnBase決算業務管理ソリューションをご利用いただくと、可視性が提供され、業務が正確かつ完全に実行されたか判断できます。「決算作業が終わった後で、ある手順を忘れずに実行したかどうか心配することがなくなりました」- 会計監査役

が可能になり、よりスピーディに担当者はタスクを完了させることができます。こういった効果を実現する OnBase決算業務管理ソリューションは、リアルタイムのプロセス管理の実現、企業それぞれに特有の財務報告と決算業務への適応、プロセス全般を管理するダッシュボードの提供などを目的として開発された最適なソリューションです。

決算タスクの取り込みおよび追跡

多くの企業では、月次決算のチェックリストには表計算ソフトを利用し、決算業務の担当者間のコミュニケーションはEメールで行われています。これらは広く一般的に利用されているツールですが、部門内における可視性や情報共有には限度があります。時間的制約のもと、膨大な量の書類を扱い、共同作業も発生する一方で、立証可能である事が求められるプロセスを管理するためには、より優れたツールが必要です。OnBase決算業務管理ソリューションは、管理を最適に行い、かつ継続的改善がみられる決算業務を実現することに焦点を合わせています。

OnBase決算業務管理ソリューションを導入すると、表計算ソフトを使ったタスクの手作業による入力および進捗管理の手間が即時に解消されます。さらに、担当者は次に着手するタスクを特定し、関連書類を探す必要も無くなります。当ソリューションによって、月次、四半期、または年次財務報告サイクルごとに担当者に割り当てられた業務が過去の関連書類および必要なテンプレートと併せて画面に表示されます。表示される情報はセキュアに管理されており、業務の内容に応じて関連文書が表示されるとともに、自動回覧、承認状況の記録、ドキュメント管理、共同作業といった機能を備えています。このように、OnBase決算業務管理ソリューションを導入することで、担当者の業務効率を大幅に向上させることができます。業務が完了すると、関連するファイルはセキュアに格納されます。

業務および業務責任の自動割り当て

OnBase決算業務管理ソリューションは、決算担当者ごとの業務責任の管理を容易にします。表計算ソフトを使ってタスクを割り当てたり、追跡を行ったりする方法では、内容が複雑な財務報告プロセスの全体像を詳細に把握できません。効率良くプロセスを把握し、業務を分配できなければ、効率の悪さ、ストレス、社員の意欲低下、業務品質の悪化につながります。OnBase決算業務管理ソリューションによって、未完了のタスクを迅速かつ効果的に管理し、必要に応じて仕事量の割り振りを行うことが可能になります。

ハイランドソフトウェアを利用する理由

世界各国のあらゆる業界における企業や経理部門が、ハイランドソフトウェアのソリューションを利用することで時間と資金を節約し、より効果的な経営を実現しています。ハイランドソフトウェアは15年以上にわたり、10,000社以上に(2011年5月現在)優れたソリューションを提供してきました。新たに開発したOnBase決算業務管理ソリューションは、決算業務の早期化を実現するソリューションとしてあらゆる企業でご使用いただけます。

time to make a difference.

現在利用している業務アプリケーションだけでは業務に必要なすべての情報を効率的に入手できない、繰り返す単純作業に時間が取られてしまうなどの問題点を抱えていますか? OnBaseは、これらの課題を解決して、文書管理やプロセス管理を向上させます。

詳細はHyland.comをご覧ください。

OnBase
a Hyland Software solution